

学年	3年	科目	歴史	講義	通年	学習教育目標	担当	黒川 幸男
学科(1年は 1年)	E・S・C	科目 分類	HISTORY	必修	2単位	1		KUROKAWA YUKIO
概要	2年生で既習の古代史と中世史を継承し、前期に近代化・市民革命・国民国家形成を、後期に資本主義の高度化・帝国主義・世界大戦を学習する。世界と日本の歴史を学び、認識力を深め、判断力を養い、教養を培う。史料講読を学習の基軸として、歴史に関する知識を深める。研究を奨励し、主体的学習を推進する。							
科目目標 (到達目標)	近代史と現代史の学習を通じて、歴史的思考力や国際的な視野を培い、歴史に主体的にかかわる意識を養うことを目標とする。							
教科書 器材等	高校世界史B改訂版 佐藤次高・木村靖二・岸本美緒共著 山川出版社、最新世界史図説タペストリー 帝国書院、自作史料プリント							
評価の基準と 方法	定期試験70%、授業態度30%(課題レポート・研究発表を含む)。60点以上を合格とする。							
関連科目	社会と文化、地理							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		ガイダンス						
第2回		近代化 大航海時代・ルネサンス・宗教改革						
第3回		市民革命 イギリス市民革命						
第4回		" アメリカ独立革命						
第5回		" フランス革命						
第6回		" 産業革命(要因・実態)						
第7回		" 産業革命(課題・影響)						
第8回	×	前期中間試験						
第9回		国民国家 19世紀イギリス繁栄						
第10回		" 19世紀ドイツ統一						
第11回		" 19世紀アメリカ発展						
第12回		" 19世紀ロシア膨張						
第13回		" 明治維新(文明開化・四民平等・国民教育・遣米欧使節)						
第14回		" 明治維新(富国強兵・殖産興業・地租改正・初期外交)						
第15回		" アジア(トルコ・インド・中国)・アフリカ・南アメリカ						
第16回	×	前期末試験						
第17回		課題レポート発表						
第18回		帝国主義 産業構造高度化・独占資本・金融資本						
第19回		" 植民地主義・軍国主義・社会主義						
第20回		" アフリカ分割・太平洋分割・中国分割						
第21回		" 日露戦争(原因・経過・結果・国際対立・日英同盟)						
第22回		" 日露戦争(国際対立転換・アジア民族運動覚醒)						
第23回		" 民族主義(中国・朝鮮・東南アジア・インド・トルコ)						
第24回		世界大戦 第一次世界大戦(帝国主義戦争・民族自決)						
第25回	×	後期中間試験						
第26回		世界大戦 ロシア革命・ヴェルサイユ体制・ワシントン体制						
第27回		" 1930年代(世界恐慌・ブロック経済・ファシズム)						
第28回		" 第二次世界大戦(国民戦争・植民地解放戦争)						
第29回		" 太平洋戦争(昭和恐慌・満州事変)						
第30回		" 太平洋戦争(日中戦争・日米戦争)						
第31回		現代 戦後史概要(冷戦・核兵器・資源ナショナリズム・金融危機)						
第32回		" 国民的課題(安全保障・領土問題・資源政策・財政金融政策)						
第33回	×	学年末試験						
第34回		現代 国民的課題(エネルギー・産業構造・環境問題・技術革新)						
オフィスアワー	火曜日・金曜日に質問等に対応する。							
授業アンケートへの対応	基本事項の確認、発問回答の励行、読書の推進、研究成果の発表。							
備考								
更新履歴	20130329 新規							